

大学での
探究的な学びを
涵養する
学習支援設計

大学では、学問領域についての探究的な学びを通して、次世代を担う人材を養成しています。その手法として、アクティブ・ラーニングが多くの大学で導入されています。このフォーラムでは、アクティブ・ラーニングに効果的なICTを活用した情報共有やコミュニケーションツールや、反転授業におけるファシリテーション向上のための学習活動設計について知見を深めていきます。

- 期日：2019年12月15日(日) 9:50～13:00
- 場所：佐賀大学 本庄キャンパス 教養教育2号館 2101教室

- | | | |
|-------------|------|--|
| 9:50～10:00 | 開会挨拶 | 早瀬 博範
クリエイティブ・ラーニングセンター長 |
| 10:00～10:30 | 活動報告 | 米満 潔
クリエイティブ・ラーニングセンター |
| 10:30～10:40 | 休憩 | |
| 10:40～11:30 | 講演 | 「Microsoft Teamsの授業での活用」
中田 寿穂氏
日本マイクロソフト株式会社
クラウドアーキテクト |
| 11:30～11:40 | 休憩 | |
| 11:40～13:00 | 講演 | 「反転学習を支える、
授業設計とファシリテーション」
杉森 公一氏
金沢大学国際基幹教育院高等教育開発
支援部門 准教授 |



講師の紹介

中田 寿穂



(なかた ひさほ) 日本マイクロソフト株式会社パブリックセクター事業本部文教営業本部 クラウドアーキテクト。

1999 年まで青山大学工学部で教員として勤務。2000～2006 年まで High Performance Computing 用 PC クラスターの製造および販売を手掛ける。2007 年国内初のクラウドメール (Google Apps) を日本大学に導入。その後 100 大学以上にクラウドメールシステムを導入。2015 年よりマイクロソフトに勤務。マイクロソフトのクラウドサービスのプリセールスを担当。

Microsoft Teams の授業での活用

Microsoft Teams はマイクロソフトが提供するコラボレーションサービスです。近年、国内外で Microsoft Teams を授業で利活用する事例が多数でてきました。本講演では、国内外の事例の紹介とともに、Microsoft Teams をどのように授業で利用していくかについてハンズオンを交えて紹介いたします。

※ インターネットに接続できるパソコンをご持参ください。

杉森 公一



(すぎもり きみかず) 金沢大学国際基幹教育院高等教育開発・支援部門准教授。

1998 年富山県立砺波高等学校卒業。2002 年筑波大学卒業。2004 年筑波大学大学院教育研究科修了。2007 年金沢大学大学院自然科学研究科修了。2007 年金城大学研究員。2010 年金城大学医療健康学部助手。2011 年同助教。2013 年金沢大学大学教育開発・支援センター准教授。2016 年より現職。専門は計算量子化学、理科教育および大学教育開発。修士(教育学)、博士(理学)。

反転学習を支える、授業設計とファシリテーション

『反転授業のビデオ教材をつくったが、学生が見てきてくれない』、『反転授業により授業内に生まれた時間に有効なアクティブラーニングが実施できない』、そういった悩みや課題はないでしょうか。この研修では、授業外・授業内の学習活動を設計し、教員がどのようなファシリテーション (促し) を行うのかを、体験的に学びます。

交通アクセス

駐車場に限りがございますのでご来場の際にはなるべく公共交通機関をご利用下さい。

車での入構には、200 円で入構カードを購入していただく必要があります。あらかじめ、ご了承ください。



大学周辺地図



学内地図

お問い合わせ 佐賀大学クリエイティブ・ラーニングセンター

〒840-8502 佐賀市本庄町1 TEL: 0952-28-8940 / 0952-28-8917

URL: <https://www.saga-els.com/clc/>